

がんの専門医も認めた

白金パラジウム ナノコロイドの力

病の
根源を
断つ！

【発行】
バブコロイド研究所
【監修】
白川太郎 医師

実はがんだけでなく
様々な健康トラブルに効果抜群！
白金パラジウムナノコロイドの
知らなかったすごいパワーをご紹介します

Q1

白金・パラジウムとは なんですか？

厚生労働省で食品添加物の認可を受けている
抗酸化に優れた成分です。

白金はプラチナと呼ばれ、
宝飾品の原料として知られています。
また、極めて安定した酸化しにくい特質から化学製品、
食品添加物や抗がん剤などの医薬品原材料に
利用されてきました。

パラジウムは加工しやすい特徴をもち、古くから
銀歯や電子分品の材料として使われていきました。
近年の研究では自動車の排気ガスを分解するなど
触媒としての効果に注目が集まり、
様々な分野に応用が期待されている成分です。

どちらも重金属ではありますが、
厚生労働省により食品添加物としての
安全性を認可されています。

パラジウムには、活性酸素から電子を受け取った「還元後の白金」から、さらに、
電子をもらい、もう一度白金が還元できる状態にする力があります。
この2段階構造が半永久的に何度も繰り返されるので、パラジウムは白金の大事
なパートナーの役割を果たしているんです。

▶そんなに長時間、本当に効果が続くんですか？

これには野口英世博士が考案された配合比率に秘密があります。
パラジウムが白金の3倍量とされていますが、これは白金が活性酸素から受け
取った電子で満たされても、それを除去して何回も白金をクリーンな状態に戻し、
電子を受け取る能力を回復するために十分な量のパラジウムです。
摂取後しばらくの間体内では、白金パラジウムナノコロイドが電子を取って還元で
きる能力が続いていると言えますね。

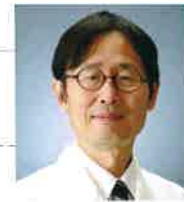
▶金属を摂取して大丈夫？

どちらも無機金属のままでは体に有害ですが、ナノコロイド形状に加工された
白金パラジウムは体に溜まらず無害なんです。
例えば口から摂取した場合は、約23～26時間で体外に排泄されます。

白川太郎 医師 プロフィール

医学博士・京都大学医学部元教授 / ウェールズ大学医学部元助教授
オックスフォード大学医学部元講師 / 南京医科大学元客員教授
京都大学大学院医学研究科教授

研究機関ではなく実践的な医療現場を重要視して
医療の最前線で活動できるクリニックを設立



末期がん治療の最前線ドクター

白川太郎 医師の

白金パラジウムナノコロイド解説

～なぜ活性酸素を分解除去できるのか～

▶ どうして白金パラジウムナノコロイドは活性酸素を分解除去できるんですか？

白金とパラジウム、二つの重要な金属の特性によるものです。

どちらも遷移金属のため、電子のやり取りをすることにより、その反応状態が変わる性質を利用しています。活性酸素の維持に必要な電子を白金パラジウムナノコロイドが受け取り、分解除去しています。

▶ 電子のやり取りって具体的にはどういうことですか？

一般的に「還元」は電子をもらう、「酸化」は電子を渡す反応で、「還元力がある」という表現は「別の物質から電子を受け取ることができる」ことを表しています。

白金には『活性酸素が出す電子を受け取り、中和する』効果があるのです。

▶ それではパラジウムは何のために配合されているのですか？

例えば、白金が体内の活性酸素から電子を受け取れるだけ受け取りすぐに飽和してしまうとしたらどうなるでしょうか。白金はそれ以上の電子を受け取れず、もう還元ができなくなります。

それを解決するため、パラジウムを配合しているんです。

Q2

白金・パラジウムにはどんな効果がありますか？

白金の持つ優れた抗酸化能力をパラジウムで何度も繰り返し作用させる活性酸素除去に特化した組み合わせです。

白金の酸化しない特徴を研究した結果、病気の原因となる活性酸素のうち、特に有害とされている4種類を全て分解除去することができる、唯一の成分であることが判明しました。

また、通常は活性酸素を分解するとその成分は劣化して働きを失いますが、白金とパラジウムを一定比率で組み合わせることで、白金の持つ分解除去の力を何度も繰り返し利用できるようになります。

適正量を体内のすみずみまで行きわたるようナノコロイド溶液に加工することで、安全性と効能効果がより高まるようになります。



活性酸素ってなんですか?

活性酸素とは、体に取り入れた酸素のうち

使い切れなかった余分な酸素のこと。

細菌から体を守る働きを持つ活性酸素ですが溜まりすぎると正常細胞や遺伝子を攻撃してしまい様々な病気を引き起こす原因となってしまいます。

活性酸素が原因となる主な症状



シミ、シワ、白髪、白内障、
糖尿病、腫瘍
炎症、アトピー、がん、
動脈硬化、高血圧、心筋梗塞、
脳卒中、冷え性、しびれ

活性酸素のうち、有害であると言われているのは全部で4種類。

それぞれ発生要因や発生箇所が違い、
分解除去に効果がある抗酸化成分も異なります。

活性酸素に対する正しい知識を身に付け、
体調に合わせた対策が健康へのカギとなります。



がんの専門医
白川太郎医師も驚愕!

白金パラジウムナノコロイドの症例

症例①

痛みがひどく歩けなかったスキルス胃がん
飲んで10分で「お寿司が食べたい」



若いスキルス胃がんの患者さんが両脇をご家族に抱えられながらへろへろの状態で来院され、「痛い、痛い」と強く訴えていました。この方に白金パラジウムナノコロイドを全部で60mlほど、一度に飲ませたところ、10分ほどすると突然ニコニコして、「お寿司を食べたい」と言ってその場でお寿司を食べて帰宅され、私もこの効果には驚きました。
これを機に治療を開始し、大変良い結果が得られました。

症例②

胃の幽門部がん、痛みに耐えながら闘病生活
診察中に「焼肉弁当が食べたい!」

胃の出口に大きいがんができて、溜まった食事が出ていけず、胃がパンパンに腫れてしまう。手術したものの全て取り切れないほどひどくがんが広がっており、食道と胃を切り離して食道を小腸につなげ、食べ物何とかが腸に入れるバイパス手術を過去にされていた患者さんでした。それでも胃がんが取り切れてないため、へろへろになってこの人も両脇を抱えられるように来院されていました。そこで1例目と同じく60mlほど、白金パラジウムナノコロイドを飲ませたところ、この方も驚くほど元気になりまして、この方の場合「焼肉弁当が食いたい」と仰ってその場で注文したお弁当を食べきってしまい、ご自分で車を運転して帰って行かれました。



白金パラジウムはがん治療に伴う痛みを和らげ
毎日の生活や治療に必要な環境を整えます

白金パラジウムナノコロイドは
がん細胞の増殖を抑える効果が判明しています。



胃がん



大腸がん



子宮頸がん

がん細胞と活性酸素の関係

がんとは、正常な細胞から変異して発生し、必要なエネルギーを無理やり取り込んで増殖し、細胞の正しい働きを阻害する病気です。

がん細胞は多様なエネルギーを吸収し、成長する特徴を持っています。その中には活性酸素をエサにして活発に活動する因子がありますが、

白金パラジウムナノコロイドは活性酸素を除去することでがん細胞の活動に制限をかける効果が明らかになっています。

**がん細胞を抑えるために
活性酸素を除去すれば有効なんだ!**

活性酸素の対策は?

常に活性酸素が発生していることを考えて
毎日の健康意識を高めることが重要です

人間は酸素を燃焼し活動しているため、
その副産物である活性酸素の発生を止めることはできません。

活性酸素から身を守るためには、
バランスのとれた食事をとる、疲れやストレスのない生活を送るなど、
できる限り活性酸素を発生させないことが重要です。

さらに抗酸化物質を体内に取り込むことで
自然に除去しきれない活性酸素を取り除く習慣を作る必要があります。



個人の体調に合わせた抗酸化物質を体内に取り入れることで、
**活性酸素によって引き起こされる病気を
未然に防ぐことができるのです。**



1 ナノコロイド加工による安全性向上

飲んで1日で体から出ていくよ！
溜まらないから安心だね！

ナノ

▶ 1/1,000,000,000mの
極小の単位のこと

コロイド

▶ 細かい物質が均一に
分散している状態

野口英世博士の考案から研究の末生み出された特殊な製法で、
白金パラジウムを接種しやすい液状に生成。

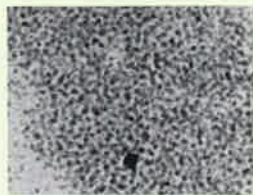
体中へ行きわたりやすく、約24時間で体外に自然放出されるため、
同時に安全性も確保。

白金パラジウムナノコロイドが世に出てから80年間、
副作用の報告はありません。

野口英世博士が考えたものを
最新の医学で研究しているよ！



白金コロイドの電子顕微鏡写真



パラジウムコロイドの電子顕微鏡写真

白金パラジウムナノコロイドで 慢性胃炎と胃がんを予防しよう！

ピロリ菌に
感染すると…

白金パラジウムナノコロイドは
ピロリ菌を5分間で1/100まで減少！
慢性胃炎を未然に予防!!

数週間～数か月で
100%慢性胃炎を
発症します



さらに…

日本人の胃がんの約98%は
ピロリ菌由来と言われています

東京大学医学部の研究チームからピロリ菌が胃内でSHP2という
タンパク質と結合すると胃がんが発症すると報告されています。

白金パラジウムナノコロイドは、
この結合を阻害して胃がんを予防する効果が
明らかになりました。

白金パラジウムナノコロイドは胃がんや
胃炎になるリスクを低下できます！

白金パラジウムの力は 活性酸素の分解だけじゃないんだ!

白金パラジウムには抗酸化だけではなく
【抗菌】【抗ウイルス】【消臭】などの効果があるとされています。

白金パラジウムナノコロイド 抗菌力検証結果の一例



ジンジバリス菌

強い悪臭を持つ歯周病菌!
脳梗塞や心筋梗塞の原因になります。



ピロリ菌

感染後数週間~数ヶ月で
慢性胃炎を100%引き起こす悪性細菌!
胃炎、胃潰瘍、胃がん等重篤な症状に
発展する恐れがあります!



腸炎ビブリオ菌

魚介類から感染する食中毒のひとつ!
適切な薬が存在しない危険な食中毒です。



飲んでから
排出されるまで
体の至る所で
繰り返し抗菌!

ジンジバリス菌



5分間で総菌数を
約1/3に減少!

ピロリ菌



5分間で総菌数を
約1/100に減少!

腸炎ビブリオ菌



1分後には
ほぼ完全に滅菌!

参考:2017年4月 一般財団法人日本食品分析センターによる試験結果より

ビタミンCの100倍の抗酸化力! 4種類の活性酸素を全て分解できるんだ!

白金パラジウムは抗酸化成分として有名な
ビタミンCの約100倍の抗酸化力を持っています。

また、4種類の有害な活性酸素を
単独で分解除去できる世界唯一の成分です。

他の成分で抗酸化を期待するには、
複数の成分を継続して摂り続けなければなりません。

白金パラジウムは体内から排出されるまでの間、
何度も繰り返し活性酸素を分解除去し続けます。

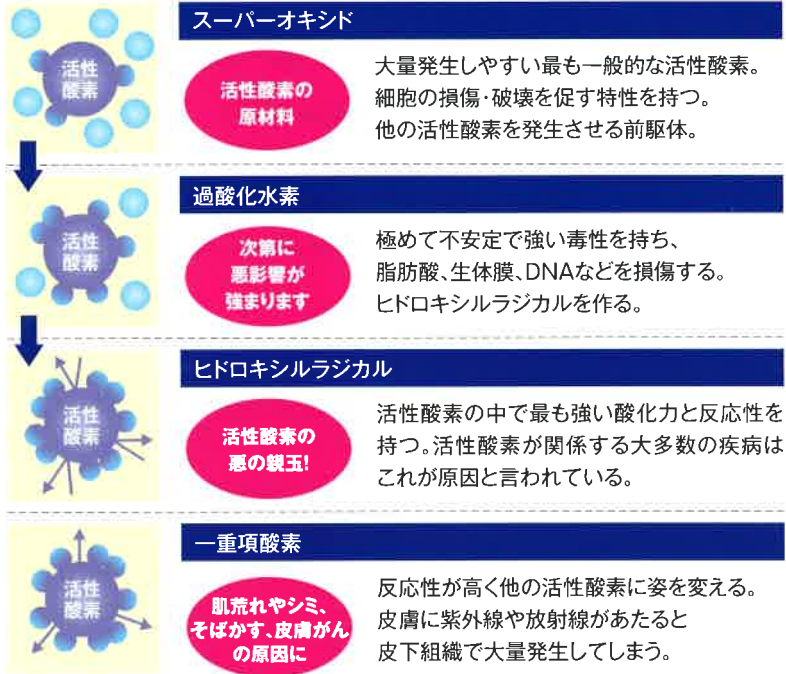
【主な抗酸化物質と分解する活性酸素一覧】

抗酸化物質	活性酸素種			
	スーパーオキシド	過酸化水素	ヒドロキシラジカル	一重項酸素
スーパーオキシドジスムターゼ	○	×	×	×
グルタチオンペルオキシダーゼ	×	○	×	×
カタラーゼ	×	○	×	×
アスコルビン酸(V.C)	○	○	×	○
α-トコフェロール(V.E)	×	×	○	○
β-カロテン	×	×	○	○
フラボノイド	×	×	○	×
リボフラビン(V.B2)	×	×	×	○
ポリフェノール	×	×	○	×
カテキン	×	×	○	×
白金パラジウム	○	○	○	○

出典:特許第3411165号 参考:2016年4月15日 東京大学医学部による 白金パラジウムナノコロイドによる4種活性酸素分解実験の検討より

活性酸素の種類によって どんな影響があるのか違うんだね!

活性酸素にはいくつもの種類がありますが、
その中で4種類が人体に悪影響を及ぼすと言われています。



4種類全ての活性酸素を取り除くことが
最も効果的な抗酸化対策となります

世界初!

白金パラジウムナノコロイドは
4種活性酸素の単独分解除去が
可能である、世界唯一の成分で
あることが判明しました。

その他にもこんな特徴が!

1

高濃度だから可能な有効性

白金パラジウム濃度が濃くなるほど
より多くの活性酸素を分解します。

2

驚異の即効性

有害物質に触れた瞬間からすぐに分解。
広範囲での効果が実感できます。

3

分解効果を繰り返す持続性

白金とパラジウムの組合せで
効果を発揮して失った分解能力を
何度でも繰り返し元通りに戻します。

**白金パラジウムナノコロイドは
抗酸化に最適な成分なんだね!**